



3月うまれのおともだち たんじょうびおめでとう



卒園を迎えて…



あおぐみさんへおくることば

そら組担任

だいすきなみんなへ

うみ組担任



そつえんおめでとうございます。みんなとすごしたまいにち、いろいろなことがありました。いっしょにうたをうたったり、えほんをよんだり、おにごっこをしたり、せいさくしたり。たのしいこといっぱいでしたね。みんながむちゅうになってあそびこんでいくすがたに、おどろかされ、おもしろくなり、うれしくなったりと、たくさんきもちがうごきました。そのなかで、ともだちにきもちがうまくなったえられず、ぶつかりあいけんかになることもあったよね。うまいかないことでなみだすることもあったね。でも、そうやって、いろいろなことがわかるようになり、“かんじてきづくところ”と“かんがえるあたま”がそだったようにおもいます。げんきなからだど、つよいきもち&あたまがあれば、どんなことにだってたちむかっていけます！いちねんせい、えがおでたのしんでください♪またみんなにあえるのをたのしみにしています◎

保護者の皆様、コロナ禍の中での保育へのご理解とご協力に深く感謝致します。子供達の姿を話し、成長を喜び合えることが嬉しかったです。これからも子供達の一番近くで励まし、支え、見守ってあげてください。今まで、本当に有り難うございました。また会える日まで。



そら組保護者 Y, M

娘は年少の3学期にこの幼稚園に転園してきました。初めてこの幼稚園に見学に来た日の、娘の不安で泣きそうな顔は今でも鮮明に覚えています。しかし、たったの数日ですっかり幼稚園に馴染み、友達がどんどん増え、幼稚園での出来事を毎日笑顔いっぱい話してくれるようになりました。出来なかった事がどんどん出来るようになっていく娘を見て、毎日が新しい発見の連続でした。長いようでとても短かった幼稚園生活。大好きな先生と、大好きなお友達と一緒に、様々な経験をして、泣いて笑って、時には喧嘩もしながら過ごした2年間は、娘にとっても私にとっても、かけがえのない大切な時間となりました。今年はコロナウィルスの影響で、不安な日々を送る事になってしまいましたが、子供達の元気いっぱいな声、キラキラした目、一生懸命な姿に、何度も勇気とパワーをもらいました。そんな子供達がいつも輝けるように、精一杯の愛情を注いで下さった先生方。本当にありがとうございました。一度しかない幼稚園生活を、この鋼鉄幼稚園で過ごす事が出来て本当に良かったです。

ようちえんでのせいかつもあとすこしとなりました。いよいよずっとたのしみにしていたしょうがくせいになりますね。2ねんまえ、あんなにちいさかったみなさんも、いまではりっぱなあおぐみさんになりました。みなさんのおもいでをふりかえってみると、かぞえきれないほどたくさんあります！なにごともしょうけんめいがんばるすがたに、せいちょうをかんじ、かんどうし、とてもうれしかったです。みんなとすごした、こうはんようちえんでのたくさんのおもいでをわすれないでね。これからもえがおと、かんしゃのきもちをたいせつに、すてきな1ねんせいになってください。みんなとあえなくなるのはちょっぴりさみしいけれど、みんなのことをずっと、おうえんしているよ！また、こころもからだもおおきくなったみなさんとあえるのをたのしみにしています◎

保護者の皆様、日頃からご協力いただきありがとうございます。今年は、コロナの影響で楽しみにしていた行事が中止になることもありましたが、その分運動会やおゆうぎ会では大きな感動がありました。子ども達と過ごす日々は毎日楽しくてあつという間に過ぎてしまいました。これからも一番近くで見守り、支え、応援してあげてください。



うみ組保護者 I, M

幼稚園での3年間、本当にあつという間でした。赤組の頃は、新しい環境にうまくなじめず友達が話しかけてくれてもうなずけだったり、よく泣いていたり心配していましたが、青組になってからは、弟が朝起きて幼稚園に行きたくないと泣いていると「今日は幼稚園の日だから行くんだよ。ついたら一緒に遊ぼうね」と言って、着替えを手伝ってくれたり、手を引いて登園してくれて、とても頼もしくなりました。もう3人で幼稚園に通うことがなくなると思うと、とても寂しく感じます。園生活では多くのことを学び、一生懸命頑張っている姿、普段はあまり見ることが出来ましたが、すべてが幼稚園の素敵な思い出となっています。いつも優しく愛情あふれる指導をして下さった先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。幼稚園で学んだことを大切に、楽しい小学校生活を送ってほしいと思います。

